学校番号	103

令和８年度　体育科

教科	体育	科目	スポーツⅤ	単位数	１単位	年次	３年次 アスリート選択
使用教科書	なし						
副教材等	ステップアップ高校スポーツ（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・野外活動で、自然と触れ合うことや厳しい環境で過ごす中で様々な体験を通して自身で多くのことに気づいてもらいたい。
・周囲との協調性を養い、登山やその他あらゆる場面で相手や状況のことを考えて積極的に協力助け合いができる行動力を身につけて欲しい。

２　学習の到達目標

・野外活動において自然との関わりの中で、安全に活動ができるよう知識の習得や適切な行動がとれるようにする。
・仲間と協力して課題を克服し社会性を身に着ける。
・様々な状況に対して、観察し客観的に捉えて適切な判断のもと臨機応変な対応ができるようなる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	野外活動における技術・様々な状況に対しての対応に関する知識の習得ができている。野外活動の特性を理解する中で、効率の良い動きを習得することで技術の向上させることができる。 特性に応じて段階的な技能を身につける。	自分の課題を発見して、それに対して合理的・計画的に解決できるよう様々な状況を的確に判断して取り組むことができる。 自然に関する知識を活用して臨機応変に対応ができるように考えて行動できる。 自己や仲間の考えたことを他者に正確に伝えている。	生涯にわたって継続して野外活動の楽しさを味わうために、協働の経験を通して、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとする。 自他の健康・安全に対しての意識を持ち主体的に判断して活動に参加している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

		学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	単元名　アスリート実習	・オリエンテーション ・ASE 活動 ・登山 ・キャンプ活動 ・実習振り返り	a: 野外活動に必要な知識や効率の良いやり方を理解している。また、豊かな人間関係やコミュニケーションの促進、自己の責任を果たそうとすることなど、周囲と協力することに重点を置いた活動を通して、チームの一員として課題を克服する。 b: 野外活動を通して、課題を解決するために仲間と話し合う場面で合意形成し解決できるような関わり方を見つけ、仲間に伝えている。 c: 自主的に取り組もうとしている。仲間と互いに助け合おうとしている。一人一人の違いを大切にしている。	観察 ノート 筆記テスト	観察 ノート	観察 ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度